

安定感抜群の超リアルサウンド

MAGICO S5

¥3,990,000/ペア

定在波の起こりにくいエンクロージャー構造や、MAGICOオリジナルである12.7mm厚のアルミで作られたキャビネット。

ベリリウムツイーターとミッドレンジは、ダブルネオジウムマグネット。ウーファーは全く新しいアルミ合金コーナノテックカーボンのセンターキャップの10インチ口径のハイブリッドユニットを2基搭載。高いレスポンス性と正確で豊かな低域を再生します。

MAGICOの低域は膨らんだり滲んだりすることなく、自然で深い、それでいて音が立体的に重なり合う様な肉厚さを備えていて、とにかく分解能が高いのです。

このスピーカーに合わせるのはLINN KLIMAX TWIN。スピード感があり、DPSの搭載で力強さに加え駆動力も増しました。密閉型でレスポンスの早いMAGICOとも相性は抜群！

低域の深み、解像度、量感を隅々まで再生し、ボーカル等の声の質感、厚みを見事なまで表現します。セッティングを詰めていけばいくほど、見た目からは想像も出来ない、緻密さや熱さが再現されるスピーカーです。



LINN KLIMAX TWIN

チャクラ・テクノロジー採用のステレオアンプ。最新の電源部アップグレードで、音の質感は1ランクも2ランクも向上し、駆動力もアップ。特に低域が膨らまずに音階が追え、MAGICOを鳴らすのはうってつけです！



まるでレンジの広いシングルコーン一発のよう

KEF BLADE

¥3,150,000/ペア

創立50周年を記念した当モデル。ユニQと呼ばれる同軸ドライバーと4つのドライバーの音響の中心がXYZ軸上で一つになるように設計されたユニット配置で、5つのドライバーはまるで1つのユニットをワイドレンジ化したようなイメージで音を奏でます。音場はスピーカーの奥に外側にと広がり、音像定位はオペラなどでは面白いほどに見事。またキャビネットの付帯音や素材の響きを感じさせず、味付けを徹底的に控えて生のままの音を明瞭に出してくる、正直なスピーカー。

ただし、アンプの駆動力を必要とするので、ここはやはり何でもコイのOCTAVE MRE220で鳴らします。セッティングでもその表情はかなり変わり、シビアに位置を合わせたときの音は別もの！取り組みがいのあるスピーカーと言えるかもしれません。

OCTAVE MRE220

パワー感はもちろんですが、押し出しの強さではなく、トルクがありどんなスピーカーでもここまでユニットをしっかりと駆動しきるアンプは中々ありません。

音楽性の豊かさ、懐の深さ、まるでスピーカーが鳴っていないかのように感じさせるほど簡単にならしてしまう、超実力アンプ。



サウンドクリエイト

お勧めスピーカー LINN | KEF | MAGICO | VIVID AUDIO

歴史の長短はそれぞれながら、いずれも技術レベルが高く、ユニークな発想を持ったブランド。形や方法は違えど、いかにキャビネットの存在を消すか、ということに徹底して取り組んでいるスピーカーをご紹介致します。彼らはブランドの個性を十分に表現し個々の存在感を示し、コストパフォーマンスの高い4品。あなたはどれがお好みでしょう？

その静けさと音の自然さは未体験ゾーン

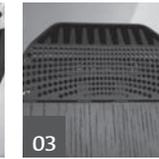
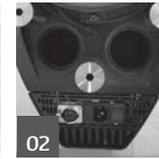
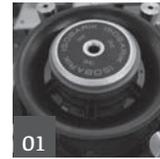
LINN AKUBARIK

¥2,520,000/ペア

LINNから待望のNewスピーカー“AKUBARIKアキュバリック”が発表されました。5ウェイ6スピーカーのAKUBARIKの特徴は、アンプ内蔵型ということ。LINNフラグシップ同様、本体背面のモジュールにチャクラパワーユニット(10ch分)を搭載しています。

40年の歴史を持つLINNの技術とノウハウが結集され、高さ約1mのコンパクトなスピーカーながら素晴らしいナチュラルでパワフルな極上のスピーカーです。アンプ内蔵のアクティブスピーカーはスピーカーユニット、パワーアンプ、クロスオーバー、キャビネット全てをトータルで設計出来るのが大きなメリット。今回も新設計の低ノイズアンプセクションや3Kアレイとアッパーベースユニットのシームレスなマッチングを実現する新設計のクロスオーバー(-30dBの急峻なスロープ)、パーティ材、MDFをミックスした10層構造の高剛性キャビネットなどなど、これまでのLINNのスピーカーをさらに進化させた内容が盛り込まれています。

一聴して感じるのは、とにかく各ユニットのつながりが極めてスムーズで滑らか。特にミッドレンジからベースにかけての質感は素晴らしい、一回り以上大きいスピーカーが鳴っているような力強く静かでゆとりのある音。アーティストの息づかいや、爆発するエネルギーもリアルに再現されます。プレーヤーとプリアンプ+AKUBARIKがあれば極上の音楽体験がスマートに実現します。LINN DSMシリーズとの組み合わせで、超シンプル・ハイエンドシステムの完成です。



AKUBARIK細部

- 01 ローエンドまで充実した低域再生を行うアイソバリック方式のドライバーユニット。
- 02 AKUBARIKはリアに5ch分のアンプを積んでいる。スピーカーに電源とプリアンプからのインターコネクトケーブルを接続する。上部はアイソバリックチェンバーの開口部。
- 03 スピーカー後面に取り付けられたモジュールの天板部。各ユニットのレベル調整ができる。

心地よい空間表現はおまかせ

VIVID AUDIO G3 GIYA

¥3,045,000

フラグシップ機の真っ赤なG1ですっかりお馴染みのVIVID AUDIO。満を持してリリースされたG3は、体積になるとG1のG1/4のサイズで設置環境上かなり身近な存在になりました。上位機種で培ったテクノロジーをベースに、おそらくその過程で得たであろう新しい発想をエッセンスにして、G1の雄大さとはまた違った初夏のそよ風のような心地よい鳴りっぷりです。

そこだけスプーンですくい取られたような斜面に中高域を担う3つのユニットを配し、ウーファーはスピーカー下部の両側面に。平らな面や角度を排除した作りのキャビネットは、付帯音を感じさせず音離れが素晴らしい。横方向にも美しく広がる音場に、ボーカルがスッと立つ様、決してうるさくならず前に飛んでくる管楽器の音色。OCTAVEのプリメインアンプV80一台で十分に駆動すれば、自然で爽やかな音色で聴く人を包み込みます。

OCTAVE V80

プリメインアンプの最上位モデル。S/Nよく駆動力抜群で、音楽性に優れたコストパフォーマンスの高いアンプ。OCTAVE定番の真空管の種類を換えられ、6550、KT88、EL34、6L6と4種類に対応。GIYA G3は6550で鳴らしています。



◎SOUNDCREATE <http://www.soundcreate.co.jp/>

〒104-0061東京都中央区銀座5-10-6 第一銀座ビル 7F Tel.0120-62-8166

営業時間：12：00～19：00 定休日：毎週火曜日/第2、第3月曜日（祝日の場合第1月曜日に振替）

◎SOUNDCREATE Legato <http://www.soundcreate.co.jp/legato/>

〒104-0061 東京都中央区銀座2-4-17 Tel.03-5524-5828

【取り扱いブランド】LINN/PIEGA/B&W/VIVID AUDIO/MAGICO/KEF/ELAC/Davone/JBL/Albedo Sonus faber/McIntosh/Audel/Anthony Gallo/HARBETH/OCTAVE/NuForce/TRIGON/N-mode QUADRASPIRE/ヴァンテージ各種・・・etc

※価格は全て税込みです。